

宇津木台 森遊会 実施報告

「第10回定例活動」

No.2018-10

実施日	2019年1月27(日) 10:00~14:00	天候: 晴れ	記録: 金森
場所	宇津木台緑地 (八王子市久保山町2-1)		
参加者	参加者: 7名 (男性3、女性4) 川田、野原、矢島、田原、中野、後藤、中村(弘) インストラクター: 金森		

実施内容

活動8年目の第十回目。梅の香りがする季節となった。春の筍シーズンに備えて竹林を整備する。

竹林整備は手慣れたもので陽当たりのよいところに生えた雑木をどんどん伐ってゆく。枯草や朽ちた大木を片付け、仕上げに古い竹も伐り倒す。あっという間に綺麗になった。

有刺鉄線が出てきた、怪我をしないように注意する。朽ちた大木の下からはカブトムシの幼虫が大量に出てきた、観察して写真を撮り土に埋める。イノシシなどの天敵はいないので大丈夫だろう。

メンバーが作業している間にガスコンロでおでんを温めるはずが、風が強くてすぐに消えてしまう。風のないところへ移動するも火力が上がらない、急きょ新しいガスコンロをスーパーで購入しなんとか昼食となった。ほうとうの麺を先にいれたのでドロドロのおでんに、来年はほうとうを最後に入れることを誓って解散した。



竹林の整備を開始



陽当たりが良いので雑木がすぐ生える シュロも多く育つ



しかしアツという間に綺麗に



古い竹を伐ってみる



有刺鉄線が出てきた



3-4月の筍を待つのみ



朽ちた大木の下から



作業中に温めるはずが強風で全く駄目 加えてガスコンロの調子が悪く急きょスーパーで購入



結局、風のないところで



見違えるほど綺麗になった竹林を後にする



梅の香りが



まだまだ春は遠い

連絡事項 ・怪我、ヒヤリハットなし。 ・ボランティア袋小1個を指定の場所に置く。